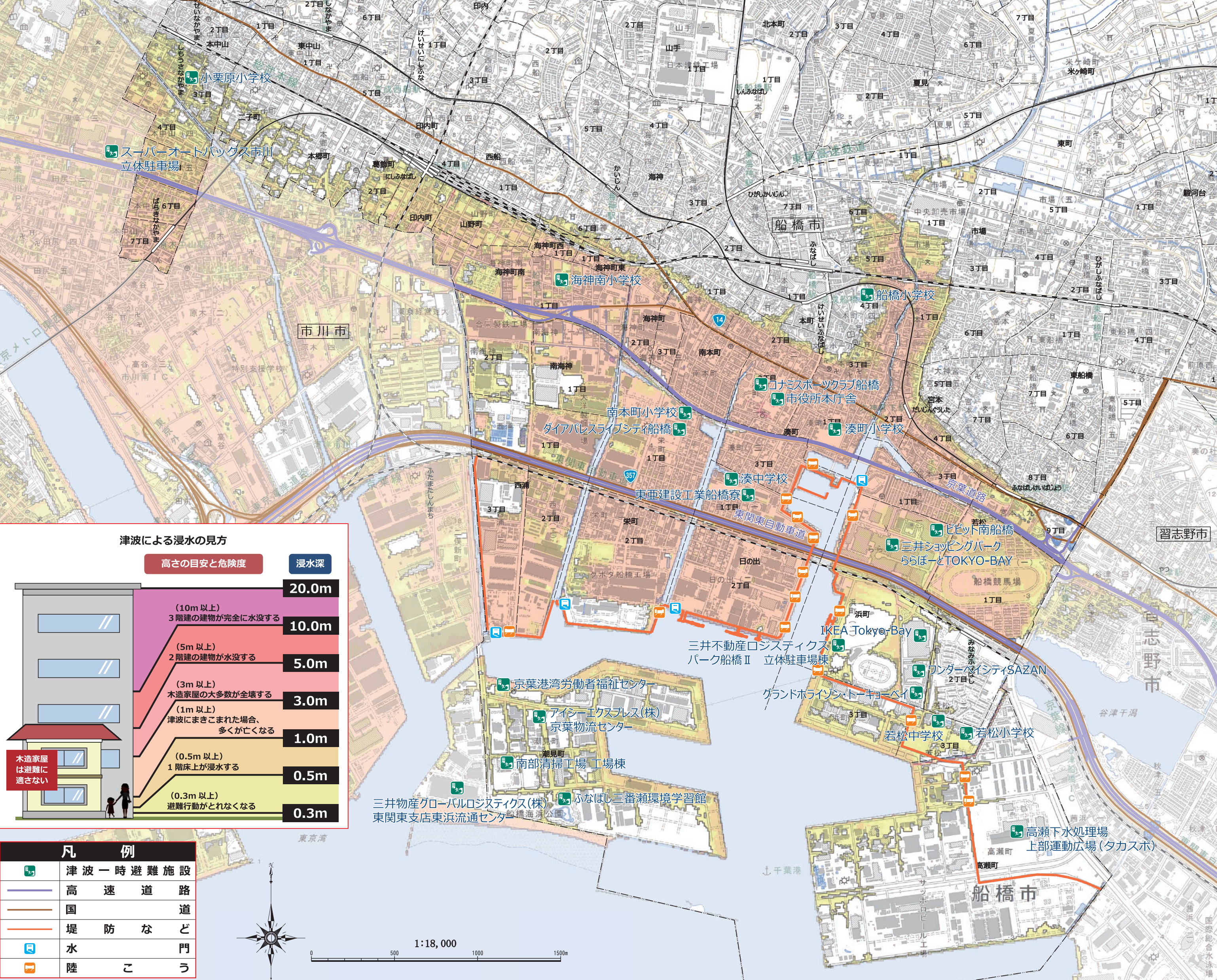


船橋市 津波ハザードマップ

●この地図は、平成30年11月に千葉県が公表した「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく津波浸水想定を基にし、作成しています。
●津波警報等発表時は、津波一時避難施設や高台へ避難するなどの行動が必要です。

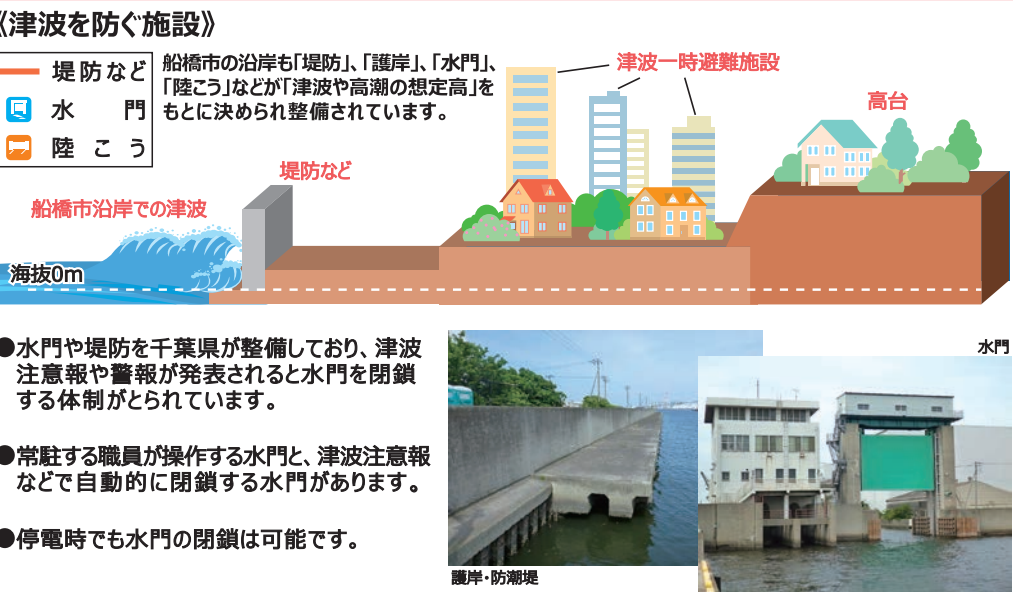
「津波浸水想定図」

発行：令和2年2月^{31日}
令和4年2月改訂（避難施設等の修正）
作成：船橋市 市長公室 危機管理課
〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号
TEL 047-436-2037/FAX 047-436-2030



※平成30年11月に千葉県が公表した津波浸水想定について

- 「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく津波浸水想定とは、発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす、「最大クラスの津波」が悪条件下（水門が開いている場合等）において沿岸に到達した場合の、浸水の区域（浸水域）および水深（浸水深）を設定したものです。
- 千葉県では、過去に津波被害をもたらした地震や、将来、最大クラスの津波をもたらすと想定される、以下の地震のシミュレーションを行い、その結果を重ね合わせて最大となる浸水域と浸水深を設定し、津波浸水想定図を作成しました。
 - ・元禄関東地震（1703年）
 - ・東北地方太平洋沖地震（2011年）
 - ・相模トラフ沿いの最大クラスの地震（想定ケース2種類）
- 津波浸水想定図の浸水域や浸水深は、「何としても人命を守る」という考えのもと、津波防災地域づくりを進めるための一つの予測結果であり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではありません。これ以上、またはこれ以下の場合もあります。
- 浸水域や浸水深等は津波の第1波ではなく、第2波以降に最大となる場所もあります。



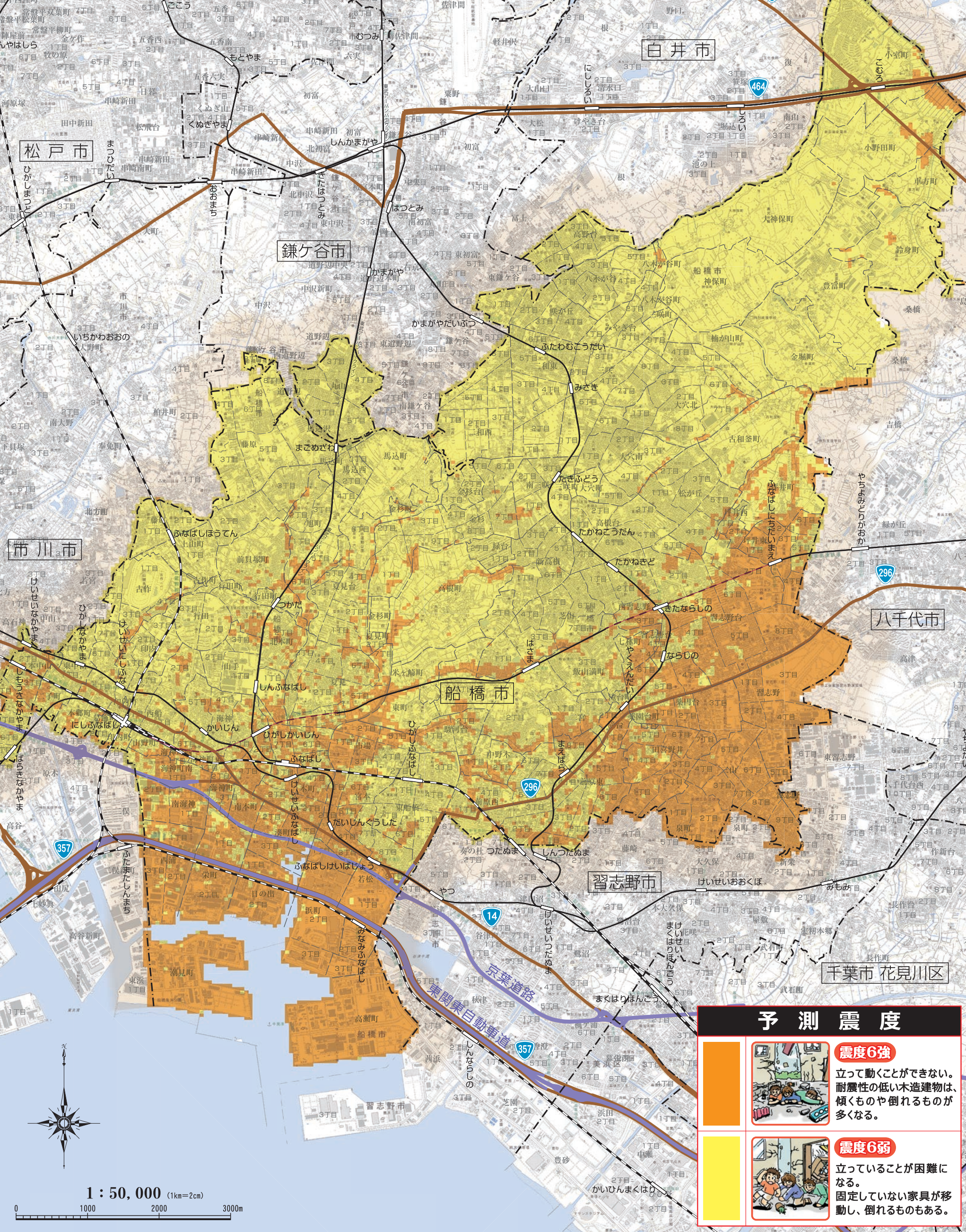
津波注意報・警報・特別警報の種類			
		発表される津波の高さ	
警報	予報	【第1報】 M8.0以上の地震発生後3分をめどに短い言葉のみで発表	【第2報以降】 M8.0以上の地震発生後3分を過ぎ、またはM8.0以下の第1報により5段階で発表
特別警報	大津波警報※	巨大	10m超（10m＜予想高さ） 10m（5m＜予想高さ≤10m） 5m（3m＜予想高さ≤5m）
警報	津波警報	高い	3m（1m＜予想高さ≤3m）
注意報	津波注意報	なし	1m（0.2m＜予想高さ≤1m）
予報	津波予報	なし	若干の潮位変動のみで津波は発生しないと予想されるとき

※船橋市へ津波警報・注意報等が発表される場合は、気象庁の発表区域は「東京湾内湾」となります。

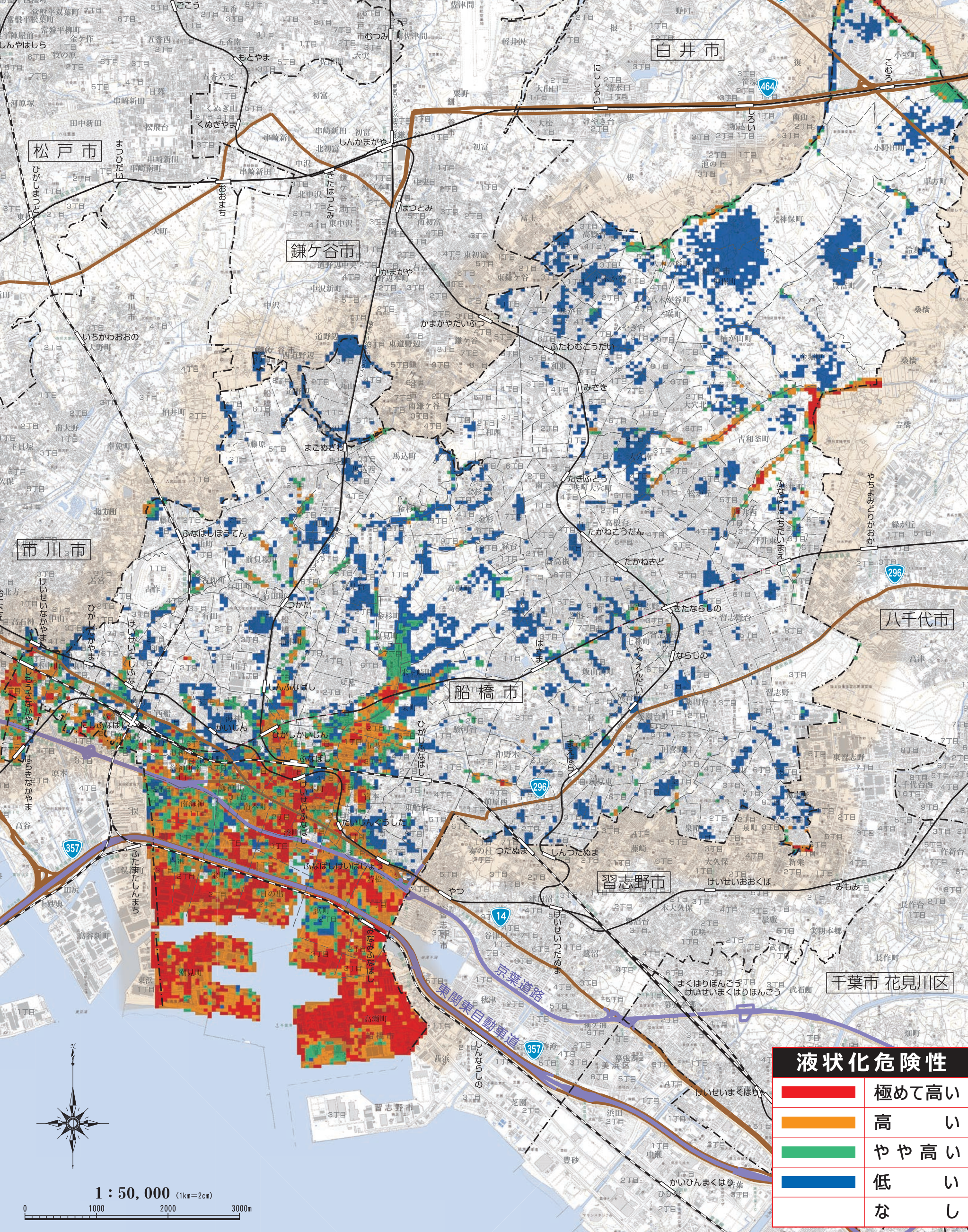
船橋市 地震ハザードマップ

●この地図は千葉県が想定した右の図を震源とする『千葉県北西部直下地震』を基にしています。
●国や県が新しい被害想定を公表したときは、本市も見直しを行います。
●予測震度や液状化の範囲は一つの予測結果であり、これ以上、または以下の場合もあります。

想定地震による「震度予測図」



想定地震による「液状化の発生予測図」



船橋市 洪水・内水・土砂災害 ハザードマップ

案内図

発行：令和 2 年 8 月
令和 4 年 2 月改訂
(土砂災害警戒区域等の追加)
(お問合せ)
市長公室危機管理課 TEL 047-436-2037
下水道部下水道河川計画課 TEL 047-436-2615

凡 例

浸水被害実績

一時的避難場所

広域避難場所

宿泊可能避難所

防災倉庫

防災用井戸

応急給水地点

防災行政無線

ヘルリコプター臨時離発着場

医療機関(災害医療協力病院等)

市役所

出張所・連絡所

市施設

警察署

交通・駐在所

消防署・分署・出張所

市町村界

J R

私鉄・地下鉄

緊急輸送道路

河川

浸水のおそれがある道路(アンダーパス)

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

詳細な区域の情報は千葉県ホームページをご覧ください。

船橋市洪水・内水・土砂災害ハザードマップとは

船橋市洪水・内水・土砂災害ハザードマップは、想定し得る最大規模の降雨により、市内の河川・下水道・水路等の排水能力を超えて発生する水害(外水氾濫・内水氾濫)の浸水範囲や浸水深などにより土砂災害(特別)警戒区域や避難所等の情報を記載したものです。いざというとき、市民の皆様が適切な避難行動をとるための備えとして、このマップをご活用下さい。なお、土砂災害の説明については裏面をご覧ください。

外水氾濫(洪水)

内水氾濫

外水氾濫(洪水)

内水氾濫

浸水想定区域について

(1) この図は、国土交通省及び千葉県が水防法第 14 条の規定に基づき公表した、想定し得る最大規模の降雨における対象河川の洪水浸水想定区域及び円滑な避難行動に必要な水害リスク情報の充実や皆様の防災意識の向上を目的に船橋市が作成した、想定し得る最大規模の降雨における市内全域の河川内水浸水想定区域を重ね合わせて作成しました。(下表参照)なお各々の浸水想定区域が重なる箇所は、最大の浸水深を表示しています。

区分	河川名	※2 想定し得る最大規模の降雨	備考
洪水	利根川水系		
	利根川	72 時間で総雨量 491 ミリ	国土交通省
	江戸川	72 時間で総雨量 491 ミリ	国土交通省
	高崎川	24 時間で総雨量 669 ミリ	千葉県
内水	市内全域(浸水深 20cm 未満は非表示)	9 時間で総雨量 516 ミリ	船橋市

※1 内水浸水想定区域：水防法第 14 条の 2 に規定する雨水出水浸水想定区域とは異なります。
※2 想定し得る最大規模の降雨：毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/1000(0.1%)の降雨を上回る降雨のことで地域や河川の流域面積により異なります。
※3 浸水想定区域は「ふなばし生き生きふなばしマップ」でもご確認ください。
(2) 表示した浸水想定区域及び浸水深は、想定し得る最大規模の降雨における浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。実際の降雨における浸水範囲や浸水深と異なる場合があります。
(3) 表示した浸水想定区域は、あくまで避難行動等を考えるための目安として活用いただくものです。個々の住宅における浸水の程度を示すものではありません。

家屋倒壊等氾濫想定区域

外水氾濫(洪水)が発生した際、家屋が倒壊・流出するおそれがある区域。早期の立退き避難が必要です。

一般的な木造家屋について、浸水深と流速から倒壊等をもたらすような氾濫が発生するおそれがある区域

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

家屋の基礎を支える地盤が流出するような河岸侵食が発生するおそれがある区域

避難情報等の伝達方法

気象情報(気象警報や洪水予報など)、避難情報は、以下のような経路で市民のみなさんに伝達されます。

国土交通省

千葉県

船橋市

船橋市民・事業者

※各種防災情報の入手手段は右記コードから

高 緊急の度合

洪水等による被害の発生が予想される場合に、船橋市から防災行政無線(スピーカー)や広報車、消防や警察による地方への広報、テレビ・ラジオによる報道などを使って市民のみなさんに避難に関する情報をお知らせします。テレビ・ラジオをつけて最新の気象情報、災害情報に注意し、いつでも避難できるように準備をしてください。

警戒レベル	警戒レベル 5	警戒レベル 4	警戒レベル 3	警戒レベル 2	警戒レベル 1
警戒レベル 4 全員避難	警戒レベル 3 高齢者等は避難	警戒レベル 2 氾濫注意情報	警戒レベル 1 早期注意情報		
避難発生情報	大雨・洪水警報等	氾濫発生情報	大雨・洪水注意情報等		
大雨特別警報等					
とるべき行動	危険な場所から全員避難	危険な場所から高齢者等は避難	自らの避難行動を確認する	災害への心構えを高める	
行動を促す情報(市が発令)	緊急安全確保※1	高齢者等避難※3			

※1 自治体が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル 5 は必ず発令される情報ではありません。
※2 避難指示は、これまでの避難行動のタイミングで発令されます。
※3 警戒レベル 3 は、高齢者等以外の人にも必要に応じ、避難の準備をし、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

浸水継続時間図

(1) 浸水継続時間とは、浸水深が 50 センチを超えてから 50 センチを下回るまでにかかる通算時間です。停電や断水が発生した場合には、自宅で長時間避難することが困難となるおそれがあるため、避難の判断等にご活用下さい。
(2) この図は、国土交通省及び千葉県が水防法の規定により公表した、想定し得る最大規模の降雨における対象河川(海老川・飯山満川・長津川・真間川・高崎川・江戸川・利根川)の洪水浸水継続時間を重ね合わせて作成しました。なお各々の浸水継続時間が重なる箇所は、最長となる浸水継続時間を表示しています。
(3) 表示した浸水継続時間は、想定し得る最大規模の降雨における浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。実際の降雨における浸水継続時間と異なる場合があります。

凡 例

～12 時間

12～24 時間(1 日間)

24～72 時間(3 日間)

72～168 時間(1 週間)

168～336 時間(2 週間)

緊急輸送道路

河川